

校長室だより

学校教育目標「学びを生かす子供」

八代市立龍峯小学校

校長 村嶋 博史



R3,9,13

NO.19

アマダ先生とお別れ

9月8日（水）の始業前の時間に、ALT（英語指導支援員）のアマダ先生とお別れの式を行いました。

アメリカ合衆国出身のアマダ先生は、5年前にALTとして八代市に赴任し、3年前からは、本校に週に1日（水曜日）勤務していました。

子供たちは、アマダ先生との英語の学習がとても楽しかったみたいで、いつも笑顔で授業に臨んでいました。おかげで英語が好きという子供が随分増えました。

今回、契約期間を満了し、八代市を離れることになりましたが、10月からは熊本市にある私立の中高一貫校で、中学生や高校生に英語を教えるそうです。

アマダ先生の今後の活躍と健康を祈っています。これまでお世話になりました。



タブレットパソコンを使用した遠隔での学習支援

龍峯小学校では、いかなる場合でも子供たちの学びを止めない取り組みとして、タブレットパソコンを使用した遠隔での学習支援を進めています。

子供たちは、学校で繰り返し操作練習をしたり、家庭での接続練習もしたりして、既に全員が使いこなせるようになっており、子供たちの順応力の高さに驚いています。ご家庭との接続の際には、多くの保護者の方にご協力いただき、誠にありがとうございました。

教職員もこれまではない活動に戸惑ういながらも、前向きに研修に参加し、スキルアップに努めています。



子育て一口メモ

「ほどよい目標」

幼児教育家 はやし浩司

過負担、過剰期待ほど、子供を苦しめるものはない。そればかりではない。自信喪失から、やる気をなくしてしまうこともある。仮に一時的にうまくいっても、オーバーヒート現象（燃え尽き症候群、荷卸し症候群）に襲われることもある。子供にとって重要なことは、達成感。ある程度がんばったところで、「できた！」という喜びが、子供を伸ばす。子供には、ほどよい目標をもたせるようにする。

●※学校ホームページも是非ご覧ください。

八代市立龍峯小学校 でご検索ください。